# 平成26年度

#### 事業報告書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

社会福祉法人 長久手市社会福祉協議会

#### 会議等開催状況

#### 1 理事会

年月日	場所	議事		
H26/5/14	福祉の家	成25年度事業報告について 成25年度一般会計資金収支決算について 成25年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支決算について 成25年度心身障害者福祉作業所運営事業特別会計資金収支決算について 会福祉協議会評議員の選任について 成26年度一般会計資金収支補正予算(第1号)について 会福祉法人長久手市社会福祉協議会就業規程の一部改正について 会福祉法人長久手市社会福祉協議会衛生管理規程の制定について 会福祉法人長久手市社会福祉協議会衛生委員会規程の制定について 会福祉法人長久手市社会福祉協議会衛生委員会規程の制定について 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決規 呈にかかる第三者委員の委嘱について		
H26/6/1	福祉の家	社会福祉協議会会長及び副会長の選任について		
H26/10/22	福祉の家	1 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第2号)について 2 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支補正予算(第1号) について 3 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会経理規程の全部を改正する規程の 制定について 4 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会福祉サービスに関する苦情解決規程 にかかる第三者委員の委嘱について		
H26/12/17	福祉の家	1 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第3号)について 2 定款の一部変更について		
H27/3/19	福祉の家	1 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第4号)について 2 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支補正予算(第2号) について 3 平成27年度事業計画について		

年	月	日	場	所	議事
H27/	/3/1	9	福祉の	·	4 平成27年度資金収支予算について 5 定款の一部変更について 6 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会就業規程の一部改正について 7 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会定年後再任用職員就業規程の制定に ついて 8 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の制定について 9 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会事務局設置組織規程の全部を改正す る規程の制定について

#### 2 監事会

年	月	日	場	所	議事
H26,	/5/8		福祉の	·	1 平成25年度理事の業務執行状況について 2 平成25年度事業報告について 3 平成25年度一般会計資金収支決算について 4 平成25年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支決算について 5 平成25年度心身障害者福祉作業所運営事業特別会計資金収支決算について
H26,	/11/	13	福祉の	·	1 平成26年度理事の業務執行状況(中間)について 2 平成26年度事業中間報告について 3 平成26年度一般会計資金収支中間決算について 4 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支中間決算について

#### 3 評議員会

年月日 場 所 議 事
H26/5/15 福祉の家 1 平成25年度事業報告について 2 平成25年度一般会計資金収支決算について 3 平成25年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支決算について 4 平成25年度心身障害者福祉作業所運営事業特別会計資金収支決算について 5 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第1号)について 6 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会就業規程の一部改正について 7 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会衛生管理規程の制定について 8 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会衛生委員会規程の制定について 9 社会福祉協議会役員の選任について

年月日	場所	議事	
H26/10/23	福祉の家	1 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第2号)について 2 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支補正予算(第1号) について 3 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会経理規程の全部を改正する規程の 制定について	
H26/12/18	福祉の家	1 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第3号)について 2 定款の一部変更について	
H27/3/24	福祉の家	1 平成26年度一般会計資金収支補正予算(第4号)について 2 平成26年度地域包括支援センター事業特別会計資金収支補正予算(第2号) について 3 平成27年度事業計画について 4 平成27年度資金収支予算について 5 定款の一部変更について 6 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会就業規程の一部改正について 7 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会定年後再任用職員就業規程の制定について 8 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会嘱託職員就業規程の制定について 9 社会福祉法人長久手市社会福祉協議会事務局設置組織規程の全部を改正する規程の制定について	

#### 4 主な事業

4 土な争 年月日	<u>乗</u> 事 業 内 容	場所
H26/4/4	共同募金広報説明会、新システム操作説明会	県社会福祉会館
4/8	市遺族会役員総会	市福祉の家
4/10	第1回相談支援連絡会	市福祉の家
	生活福祉資金新任職員研修会・生活福祉資金事務担当者会議	県社会福祉会館
4/12	市政協力員会議(上郷・岩作区社協会員募集・共同募金の依頼)	市役所西庁舎
	市シニアクラブ連合会役員総会	市福祉の家
4/13	市政協力員会議(長湫区社協会員募集・共同募金の依頼)	市役所西庁舎
4/15	希望の会総会	市福祉の家
	第26回ウェルフェアボウリング第2回実行委員会	市福祉の家
4/18	尾張部社会福祉事業連絡協議会総会	岩倉市生涯学習センター
4/19	市子ども会連絡協議会総会	市福祉の家
4/21	第32回全国都市緑化あいちフェア実行委員会第2回総会	県議会議事堂
	愛知保護区保護司会長久手部会・市更生保護女性会総会	市役所西庁舎
4/22	第1回市包括ケア会議	市役所
	市町村老人クラブ連合会事務局長及び事務担当者会議	県社会福祉会館
4/23	第10回長久手市在宅医療・福祉ネットワーク連絡協議会	ながくてエコハウス
4/24	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第1回)	市役所
4/25	第1回障がい者自立支援協議会事務局会議	市役所
	市身体障害者福祉協会役員総会	市福祉の家
5/1	市社会福祉協議会会員募集(一般・賛助)	市内全域
5/8	第2回相談支援連絡会	市福祉の家
5/13	尾張東部社会福祉協議会連絡会総会	小牧市ふれあいセンター
5/17	介助犬フェスタ2014「認定報告会」	愛・地球博記念公園地球市民交流センター他
5/20	日常生活自立支援事業担当者連絡会	瀬戸市福祉保健センター
5/21	第26回ウェルフェアボウリング第3回実行委員会	市福祉の家
5/24	「生活困窮の課題を地域でどう解決してゆくか」シンポジウム	名古屋市中小企業振興会館
5/28	県共同募金会第188回評議員会	県社会福祉会館
5/29	市社会福祉協力校担当者会議	市福祉の家
5/30	第1回障がい者自立支援協議会本会議	ながくてエコハウス
6/3	第1回CSW実践研究会運営委員会	県社会福祉会館
	地域福祉計画・地域福祉活動計画等策定推進会議	県社会福祉会館
	第26回ウェルフェアボウリング第4回実行委員会	市福祉の家
	第1回精神保健福祉業務実務者会議	市保健センター
	第5回市地域福祉計画·地域福祉活動計画策定委員会	ながくてエコハウス
6/8	サロン交流会	市福祉の家

6/11	第3回相談支援連絡会	市福祉の家
6/12	社会福祉協議会活動全国会議(~13日)	東京都 全国社会福祉協議会灘尾ホール
6/13	第28回児童生徒福祉作文コンクール(~8月22日)	市内小中学校
6/15	各種講座「大切な人ともっと幸せになるコミュニケーション 講座」	市福祉の家
	第26回ウェルフェアボウリング大会	瀬戸市東名ボール
6/17	日常生活自立支援事業担当者会議	瀬戸市福祉保健センター
6/19	市町村社会福祉協議会事務局長会議・県内ブロック会議	県社会福祉会館
	市要保護児童対策地域協議会実務者会議	市役所
	高浜市役所視察	高浜市役所
6/26	第2回市包括ケア会議	市役所
6/27	尾張部社会福祉事業連絡協議会第1回事務局長会議	豊明市商工会館
6/30	第64回社会を明るくする運動推進委員会	市役所西庁舎
7/1	第4回相談支援連絡会	市福祉の家
7/2	市町村社会福祉協議会管理職員研修会(~4日)	神奈川県中央福祉学院
7/3	第64回社会を明るくする運動記念講演会	東郷町民会館
7/4	あいあいの丘・尾鷲市役所視察	尾鷲市役所・NPO法人あいあいの丘
7/5	各種講座「職場や家庭生活の中でうつ症状にならない、上手 な生き方」	   市福祉の家
	防災ボランティアコーディネーター養成講座(12日・19日)	市福祉の家
7/8	県市町村生活困窮者自立支援対策担当者会議	県社会福祉会館
7/10	県共同募金会第1回支会・分会事務局長会議	県社会福祉会館
7/12	日進市社会福祉協議会 公募型地域福祉活動助成事業プレゼンテーション	  日進市中央福祉センター
7/17	市福祉まつり実行委員会(第1回)	市福祉の家
	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第3回)	市役所
	第66回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール(~8月31日)	市内小中学校
7/22	日常生活自立支援事業専門員会議並びに基幹的社協等事務局 長会議	県社会福祉会館
7/23	第1回市地域包括支援センター運営協議会	市役所北庁舎
7/24	市町村地域福祉活動推進部会・作業部会	県社会福祉会館
7/26	日本福祉大学夏季大学院公開ゼミナール(~27日)	日本福祉大学名古屋キャンパス
7/29	県共同募金会第189回評議員会	県社会福祉会館
	愛知医科大学認知症疾患医療連携協議会	愛知医科大学
7/30	夏休み子ども福祉体験学習	市福祉の家
8/1	市社会福祉協議会会員募集(法人)	市内全域
8/2	東尾張地区子ども会連絡協議会リーダー研修会	県美浜少年自然の家
8/4	第1回尾張東部障害保健福祉圏域会議	日進市障害福祉センター
<del></del>		

8/5	第2回障がい者自立支援協議会事務局会議	市役所
	市福祉まつり実行委員会(第2回)	市福祉の家
	市町村認知症対策担当者連絡会議	県東大手庁舎
8/6	夏休み生徒福祉体験学習(7日・19日)	市福祉の家他
8/9	各種講座「誰でもできる片付け講座」	市福祉の家
8/11	第6回市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定委員会	市役所西庁舎
8/21	第5回相談支援連絡会	市福祉の家
8/25	第1回市障がい者自立支援協議会(専門部会)	市役所西庁舎
8/27	第32回全国都市緑化あいちフェア実行委員会第3回総会	県議会議事堂
8/28	市町村地域福祉活動推進部会・作業部会	県社会福祉会館
	第26回ウェルフェアボウリング第5回実行委員会	市福祉の家
8/29	県老人福祉大会	名古屋市公会堂
9/4	市福祉まつり実行委員会(第3回)	市福祉の家
	第66回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール市入選作品選定会	市福祉の家
	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第4回)	市役所
9/5	男性料理教室(平成27年2月20日まで:全12回)	市文化の家
	市町村社協地域福祉活動推進部会・作業部会	県社会福祉会館
9/11	県認知症地域支援体制づくり人材養成研修	西三河総合庁舎
9/12	第6回相談支援連絡会	市福祉の家
9/13	第9回地域福祉推進のための講演会	市福祉の家
9/17	日常生活自立支援事業生活支援事業担当者連絡会	瀬戸市福祉保健センター
9/19	福祉実践教室(~20日)	栄徳高等学校
9/21	コミュニティーソーシャルワーク実践公開研究会	刈谷市産業振興センター
9/24	市共同募金委員会(第1回)	市福祉の家
9/26	福祉実践教室	北小学校
	一般財団法人愛知医科大学愛恵会寄付金贈呈式	愛知医科大学
9/28	第23回全国ボランティアフェスティバルぎふ	岐阜市長良川国際会議場他
10/1	赤い羽根共同募金運動	市内全域
	福祉実践教室	長久手小学校
10/2	市要保護児童対策地域協議会代表者会議	市役所
10/8	市福祉まつり実行委員会(第4回)	市福祉の家
10/9	福祉実践教室	西小学校
	顕彰者審査委員会	市福祉の家
	第7回相談支援連絡会	市福祉の家
10/16	福祉実践教室	南小学校
	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第5回)	市役所
10/18	地域福祉実践研究フォーラム2014inみえ(~19日)	桑名市総合福祉会館

10/21	県社会福祉大会	<b>県体育館</b>
	日常生活自立支援事業会議	瀬戸市やすらぎ会館
10/30	第3回市包括ケア会議	市役所西庁舎
11/3	各種講座「中高年のおしゃれ講座」	市福祉の家
11/6	第3回精神保健福祉業務実務者会議	市保健センター
11/7	福祉実践教室	長久手中学校
11/8	ホルトまつり	名古屋文化キンダーホルト
	第1回生活困窮者自立支援全国研究交流大会(~9日)	関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス
11/9	ながくて市民まつり	市役所前駐車場他
11/11	福祉実践教室(~19日)	南中学校
	市福祉まつり実行委員会(第5回)	市福祉の家
11/12	ボランティア入門講座「ボラ活!」	西小校区共生ステーション
	うつ病家族教室	瀬戸保健所
11/13	第8回相談支援連絡会	市福祉の家
	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第6回)	市役所
11/14	第2回障がい者自立支援協議会本会議	ながくてエコハウス
	第4回障がい者基本計画及び障がい福祉計画策定部会	ながくてエコハウス
11/19	第3回障がい者自立支援協議会事務局会議	市福祉の家
11/24	市福祉大会・市福祉まつり	市福祉の家
11/27	食コミシンポジウム	ウィンクあいち
	うつ病家族教室	瀬戸保健所
12/1	歳末たすけあい募金運動	市内全域
12/2	社会福祉法人指導監査	市福祉の家
	福祉実践教室(~3日)	北小学校
12/3	市福祉まつり実行委員会(第6回)	市福祉の家
12/6	見守りサポーター ながくて(中級)養成講座	市福祉の家
12/9	年忘れ「お笑い演芸会」(10日・14日・19日・24日)	西小校区共生ステーション他
12/10	うつ病家族教室	瀬戸保健所
12/12	福祉実践教室	東小学校
	第9回相談支援連絡会	市福祉の家
12/17	第2回市地域包括支援センター運営協議会	ながくてエコハウス
12/18	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第7回)	市役所
	第4回障がい者自立支援協議会事務局会議	市福祉の家
12/20	各種講座「長久手料理趣味コン」	西小校区共生ステーション
H27/1/8	第10回相談支援連絡会	市福祉の家
1/11	見守りサポーターながくて(中級)養成講座	市福祉の家
1/14	福祉実践教室	市が洞小学校

1/17	防災ボランティアコーディネータースキルアップ講座	市福祉の家
1/21	第12回市在宅医療・福祉ネットワーク連絡協議会	ながくてエコハウス
	福祉実践教室	北中学校
1/22	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第8回)	市役所
	福祉教育ボランティア養成講座	市福祉の家
1/23	各種講座「子どもに初めて携帯電話を持たせる前に受けるセ ミナー」	市福祉の家
	くらし支え合い協同を広げるつどい	瀬戸蔵
	市町村社協地域福祉活動推進部会・作業部会	県社会福祉会館
1/27	両包括連絡会議	市役所
1/30	東尾張ブロック災害救援連絡会議	春日井市総合福祉センター
1/31	歳末たすけあい事業ながくてふれあい劇場	市福祉の家
2/5	災害時ボランティアセンター運営検討会議	市福祉の家
2/7	見守りサポーター ながくて(上級)養成講座(~8日)	市福祉の家
2/13	第11回相談支援連絡会	市福祉の家
2/17	市町村社会福祉協議会会長・事務局長合同会議	中日パレス
2/18	尾張部社会福祉事業連絡協議会研究協議会	津島市文化会館
	第4回市包括ケア会議	市役所
2/18	第2回『生活困窮者自立支援法』連続講座	半田市役所
3/1	ボランティア交流会(6日・10日)	市福祉の家
3/2	尾張部社会福祉事業連絡協議会第2回事務局長会議	豊明市総合福祉会館
3/4	生活福祉資金運営研究協議会	県社会福祉会館
3/5	第2回尾張東部障害保健福祉圏域会議	日進市障害者福祉センター
	県共同募金会 第2回共同募金会支会・分会事務局長会議	県社会福祉会館
3/10	尾張東部社会福祉協議会連絡会事務局長会議	春日井市総合福祉センター
	第3回市地域包括支援センター運営協議会	ながくてエコハウス
	第12回相談支援連絡会	市福祉の家
3/12	第2回市共同募金委員会	市福祉の家
3/17	日常生活自立支援事業担当者連絡会議	瀬戸市やすらぎ会館
3/18	第5回障がい者自立支援協議会事務局会議	ながくてエコハウス
	市町村・市町村社協災害対応支援会議	県社会福祉会館
3/19	市要保護児童対策地域協議会実務者会議(第9回)	市役所
3/21	春休み子ども福祉体験学習(25~28日)	市内6サロン
	第10回地域福祉推進のための講演会	市福祉の家
3/24	指定障害福祉サービス事業者等の集団指導	鯱城ホール(1名参加)
3/25	第3回障がい者自立支援協議会本会議	ながくてエコハウス
3/27	第32回全国都市緑化あいちフェア実行委員会 第4回総会	県議会議事堂

#### 5 主な研修

0 上が		III ===
年月日	事業内容	場所
	社協新人職員研修	市福祉の家
·	市町村社会福祉協議会新任職員研修会(~18日)	県社会福祉会館 
	障害支援区分認定調査員研修	ウィルあいち
	共同募金支会分会新任職員研修会	県社会福祉会館 
6/5	多重債務相談研修	東海財務局
6/6	生活福祉資金相談員研修会	県社会福祉会館
6/7	「サイレント・プアー希望を拓くコミュティソーシャルワー カー」講演	日本福祉大学美浜キャンパス
6/18	相談支援専門員現任研修	ウィルあいち
	地域包括支援センター職員基礎研修(~19日)	あいち健康プラザ
6/23	相談支援専門員現任研修	県自治センター
7/1	介護保険インターネット請求説明会	名古屋市国際会議場
7/2	県高齢者虐待対応職員研修	西三河総合庁舎
7/3	日常生活自立支援事業生活支援員養成《基礎》研修会	県社会福祉会館
	市民生委員児童委員協議会視察研修(~4日)	石川県小松市
7/5	重症心身障害児(者)医療療育推進講演会	名古屋安保ホール
7/8	社会福祉施設の職員接遇研修会	名古屋ガーデンパレス
7/12	北名古屋市地域回想法基礎研修	北名古屋市健康ドーム
7/14	自立支援事業従事者養成研修主任相談支援員・前期(~16日)	東京都 全国社会福祉協議会灘尾ホール
7/15	相談支援専門員現任研修	県自治センター
7/18	第7回社会福祉法人新会計基準セミナー	県産業労働センター
8/1	県共同募金支会分会事務担当者会議・共同募金セミナー	県社会福祉会館
8/12	介護保険指定事業者講習会	名古屋市国際会議場
	県認知症キャラバンメイト養成研修	県自治センター
8/20	尾張部社会福祉事業連絡協議会第1回事務担当者研究協議会 (~21日)	三重県名張市社会福祉協議会
8/21	社会福祉法人新会計基準注意すべき移行のポイント	ウインクあいち
8/26	自立支援事業従事者養成研修主任相談支援員・後期(~28日)	東京都 全国社会福祉協議会灘尾ホール
8/27	介護予防事業従事者研修会	藤田保健衛生大学
8/28	発達障がいフォーラム 発達障がいと虐待~その関係と支援	愛知県立大学
9/3	西三河生活困窮者自立支援事業勉強会	岡崎市福祉会館
9/8	社会福祉施設等広報講習会	岐阜産業会館
9/10	福祉のサービスを必要とする罪を犯した知的障害者等の地域 生活支援を行う施設職員等研修会(~12日)	東京都品川フロントビル
9/11	県認知症地域支援体制づくり人材養成研修	西三河総合庁舎
9/14	第8回校区・小地域福祉活動サミットat関西学院	関西学院大学 西宮上ヶ原キャンパス

年月日	事業内容	場所
9/18	県認知症地域体制づくり人材養成研修	あいち健康の森健康科学総合センター
9/26	北設楽郡3社協等合同活動計画等策定研修会	したら保健福祉センター
10/2	認定調査員新任研修	県西三河総合庁舎
10/4	東尾張ブロック災害救援ボランティア等体験研修会	春日井市総合福祉センター他
10/9	県介護予防関連事業代表者等研修会(~10日)	あいち健康の森健康科学総合センター
10/14	第1回コミュニティー・ソーシャル・ワーカー養成講座	県社会福祉会館
10/15	認定調査員現任研修	名古屋市公会堂
10/16	うつ自殺対策推進会議	瀬戸保健所
10/17	豊明市・日進市・みよし市・長久手市・東郷町各社協合同研修会	東郷町福祉センター
10/24	瀬戸保健所高齢施設における結核対策研修会	市福祉の家
10/29	尾張社会福祉事業連絡協議会県外視察研修(~30日)	滋賀県甲賀市社会福祉協議会他
11/4	介護保険制度の改正による新たな地域支援事業推進セミナー	県社会福祉会館
11/7	回想法事業情報交換会及び交流会	北名古屋市図書館他
11/12	地域住民組織による住民主体の支え合い講演会	半田市役所
11/13	「職場改善あいさつリーダー」辞令交付及び研修	市消防署
11/18	「社協生活支援活動強化方針」推進セミナー	TKP名古屋駅前カンファレンスセンター
11/25	第2回コミュニティー・ソーシャル・ワーカー養成講座	県社会福祉会館
11/28	法律職と福祉職による権利擁護研修会	日進市障害者福祉センター
12/4	口腔ケア研修会	瀬戸保健所
12/10	県社協局齢者部会地域包括・在宅介護支援センター職員研修 会	県社会福祉会館
12/11	県介護予防関連事業従事者等研修会(地域包括支援センター 職員現任研修)(~12日)	あいち健康の森健康科学総合センター
	社会貢献活動推進セミナー	ナディアパーク
12/12	日常生活自立支援事業担当職員研修会(第1回)	県社会福祉会館
12/22	尾張東部社協連絡会事務担当者研修会	春日井市総合福祉センター
H27/1/7	社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座 秋期課程 (初級コース)(~9日)	神奈川県中央福祉学院
1/10	社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座 秋期課程 (社協会計中級コース)(~12日)	神奈川県中央福祉学院
1/16	第1回日常生活自立支援事業担当職員研修会	県社会福祉会館
1/22	第2回日常生活自立支援事業担当職員研修会	県社会福祉会館
1/23	第3回コミュニティー・ソーシャル・ワーカー養成講座	県社会福祉会館
1/28	市町村社会福祉協議会指導的職員研修会	県社会福祉会館
2/5	地域生活支援ワーカー地域コーディネーターリーダー研修 (~6日)	東京都 全国社会福祉協議会灘尾ホール
2/6	県社協日常生活自立支援事業成年後見制度先進地視察研修会	大阪府社協大阪後見支援センター
2/12	第3回日常生活自立支援事業担当職員研修会	県社会福祉会館

年月日	事業内容	場所
2/14	市町村地域福祉等担当職員専門(CSWフォーローアップ)研修	県社会福祉会館
2/25	第1回公開講座インシデント・プロセス法とは	日進市障害者福祉センター
3/9	多重債務相談研修	東海財務局
3/10	精神障害者への対応基礎研修	瀬戸保健所
3/13	職業紹介責任者講習	名古屋市国際会議場
	介護保険指定事業者講習会	名古屋市国際会議場
3/17	生活困窮者自立促進支援モデル事業実施自治体担当者会議従 事者養成研修	県社会福祉会館
3/18	スキルアップ研修「次期介護保険改正のポイント」	尾張旭市スカイワードあさひ
3/27	地域包括ケアモデル事業活動成果報告会	刈谷市産業振興センター

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
	拡充	企画・広報事業	「福祉のまち長久手」の発行	住民に愛される誌面にするため、市民モニターを現在の1名から3名に増員する。イメージキャラクターを利用したりして、よりわかりやすい情報誌を目指し、社協事業に対するご理解とご協力を求める。	達成(一部):市民モニターに変え、まず理事、監事、 評議員に対し、実施した。キャラクターは広報に毎号掲載し周知を図った。	成果・改善:アンケートの実施結果としては、現状でよい との評価が最も多かった。理事等へモニターを終了し平成 27年度は市民モニター募集を84号にて行う。平成25年度か ら継続しての目標ある、年間3回から4回の発行への変更は 達成した。
総務	継続	法人運営事業	理事会・評議員会・監事会の運営			成果:社協が新たに取り組む事業等を、理事、評議員の理 解を得ながら進めることが出来た。
	継続	受託事業	福祉の家窓口業務運営事業	より積極的なあいさつを心がける。	達成:市役所共にあいさつリーダー研修を受講し積極的なあいさつを窓口を中心に実施できた。	成果と課題:積極的なあいさつは今後も継続して行う。なお、課題として福祉の家の貸館業務に関して、詳細なマニュアルがない為、利用者より苦情が発生した。
	継続		【重点事業】 地域交流のつどい・サロン活 動助成事業	南、市が洞小学校区で1か所ずつサロンができるよう働き かける。	田麻雀サークル」(平成27年2月)、	課題:12月より、助成対象を拡大し、新たに「子育てサロン」「障がい者(児)サロン」も支援対象としたため、今後はその周知が必要である。
	継続		【 <b>重点事業</b> 】 「見守りサポーター ながく て」養成事業	1年ごとに、初級を100名、中級・上級を25名ずつ養成することを目指す。	達成(一部):初級と中級は達成:初級は300名、中級は	成果:初級については、地域に出向き(8回)養成講座を実施した。 課題:養成だけでなく、今後は見守りを「システム」として構築できるよう交流会を設け、活動状況や役割の再確認が必要である。
	継続		【 <b>重点事業</b> 】 地区社協モデル事業	西小校区にモデル的に設置することを目指す。また、新たに共生ステーションができた場合も、そこでのモデル設置を目指します。	達成:西、北、市が洞小学校区にて毎月1回ずつ、民生委員・児童委員、自治会連合会役員等と学習会を開催(延べ36回)し、設置準備を進めた。	課題:市たつせがある課の進めているまちづくり協議会と の連携が必要である。
地域福祉	新規	企画・広報事業	各種講座の開催	6月~8月に1回ずつ、11~1月に1回ずつ開催する。	達成:6月にコミュニケーション講座、7月にうつを防ぐ 講座、8月に片付け講座、11月に中高年のおしゃれ講座、 12月に料理趣味コン(婚活講座)、平成27年1月に子ども に携帯電話持たせる前に受けるセミナーの計6回開催し た。	成果:計99名の方が受講して、すべての講座のアンケート 結果で講座の内容に満足したという回答が9割を超えた。今 後も対象年齢に偏りのないよう年間計画を立てることを目 指していく。
	継続		福祉実践者のつどい	市内の福祉事業所で勤務している職員を対象に3か月毎に 実施する。	達成:4月に職員交流のための食事を兼ねた懇談会、7月にウェルフェアボウリングに参加する交流会、10月オフサイト・ミーティング、平成27年2月に職員交流のための食事を兼ねた懇談会を開催した。	成果:おおむね3か月ごとに開催できた。連携できる体制が 構築できた。
	継続		地域福祉活動計画の策定と推 進	平成25年度を初年度とした5か年計画で、子どもから高齢者まで、誰もが地域で安心して生活するために欠かせない地域福祉向上を目指す。	達成:9月に計画策定済。概要版は、市内全戸配布、県内 社協、役員・評議員に配布。本編は、視察先社協、近隣 社協、役員・評議員に配布。完成報告会を兼ねた講演会 では、160名以上の参加。	課題:計画の進捗状況を確認する推進委員会の設立が必須である。
	継続		団体助成	各団体に対する事務局の役割を整理し、明確にする。各団体の自主・自立の促進と活性化を図る。		課題:補助団体とともに、団体の役割や意義を再認識し、 自主・自立に向けて取り組むべき具体案を協議する必要が ある。

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
	継続	赤い羽根共同募 金運動	共同募金運動への協力及び共 同募金配分事業の実施	会員募集との違いを明らかにし、協力を求める。 赤い羽根共同募金<目標額 4,000,000円> 歳末たすけあい募金<目標額 120,000円>	達成(一部): 赤い羽根共同募金 <実績額 3,906,4800円> 歳末たすけあい募金<実績額 151,503円>	目標額との達成率 赤い羽根共同募金 97.7% 歳末たすけあい募金 126.3% 課題:募金の主旨、用途のさらなる周知説明と協力を求め るため、募金を使った事業を行う際、共同募金の主旨の説 明を行う。
	拡充	共同募金配分金 事業(老人福祉 事業)	老人趣味の作品展への助成	広報活動に努め、出展者数を10人以上増やし、参加者数の 増加を目指す。	達成:出展者19名増加。(総出展者数83名)	成果:新しくできたシニアクラブが参加してくれたため、 出展者が増加した。
	継続	共同募金配分金 事業(老人福祉 事業)	市シニアクラブ連合会の活性 化を図る事業に対する助成	シニアクラブへの参加クラブが増えるような説明会や若手 指導者養成講座等の開催も検討する。	未実施:説明会については、新設希望者に説明会を予定 していたが、希望者がいなかった。若手指導者養成講座 については、次年度視察予定。	課題:説明会や若手養成講座等の必要性を検討している段階であり、今後は、説明会や若手養成講座等の具体的な企画まで促す必要がある。
	継続	共同募金配分金 事業(児童・青		年に1回、5月中旬~8月中旬に開催する。	達成:小学6年生及び中学2年生を対象に福祉作文の募集 を行い、小学生322作品・中学生38作品の応募があった。 最優秀作品2点は福祉大会での発表と優秀作品集の作成を 行い、関連施設に頒布した。	課題:学校により、作品出展数に偏りがある。 成果:最優秀賞2作品、優秀賞10作品、佳作10作品、会長奨 励賞1作品が選定された。今年度からは、佳作までには入 らなかったが、奨励に値する作品に対し、「会長奨励賞」 を新たに設け評した。
	継続	少年福祉事業)	ジュニアリーダーズクラブへ の助成	ジュニアリーダーは、子ども会の活性には欠かせない存在 であるため支援する。	達成:助成金を用い、年少リーダー研修において学び、 指導的役割を果たした。	その他:単位子ども会のゲームなどを指導した。会員数1 6名。
地域福祉	継続	共同募金配分金 事業(母子・父 子福祉事業)	ひとり親援助活動	ひとり親のニーズにあっているか、アンケート調査を行って、事業を見直す。	達成:8月に市内のアンケート調査を実施した。結果、困っていることとして「経済的なこと」を挙げた世帯が約30%と最も多かった。(対象者約300名。回収率54.4%。)	成果:アンケート調査の集計結果をふまえて事業の見直し を行い、平成27年度は、不安感の大きかった家計支援がで きるよう、相談できる家計講座を開催する。
地次曲压	継続		キャラバン・メイト養成講座	30名以上の養成を目指す。	未達成:実施主体が自治体の為、協議の結果、本年度は 市が実施し、本会では実施しなかった。	その他:市の開催周知に協力し、見守りサポーターにキャラバン・メイト養成講座受講の協力依頼した。
	継続	共同募金配分金 事業(福祉育		定員20名、延べ12回実施予定。		成果:グループ分けを地区別にするなど、地域のサロンで 活躍してもらえるよう試みた。
	継続	成·援助活動福 祉事業)		参加者が減少している原因を調べ、参加が増えるよう学校 に働きかける。	未達成:参加者数が増加したため、現行のまま実施。	成果:市内小中学校より、ポスター202点、書道792点の応募があり、ポスターについて、県共同募金会銀賞を受賞した作品が1点あった。今後も児童・生徒を対象に赤い羽根共同募金について考える機会として継続する。
	継続		行路人への旅費援助		未実施:対象者なし。	

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
	継続	   共同募金配分金		期日どおり発行できるようになることを目指す。	達成:期日どおり発行できた。	成果:協働先(子育てボランティア団体、大学生ボラン ティア、子育て支援課)の打合せも発行時期に合わせて開 催し、計画通りの発行ができた。
	継続	- 事業(児童・青 少福祉事業)	家庭体験ボランティア事業	家庭体験ボランティアを1名以上増やすことを目指す。	達成:家庭体験ボランティアが1名増加した。	課題:家庭体験ボランティアを更に増やすためには、ふれ あい遠足会から、家庭体験ボランティアになるまでの過程 に、児童養護施設内でのボランティア活動を実施するなど 関係性を築く工夫が必要である。
	ldada	共同募金配分金 事業(障がい	希望の会行事への活動助成	クリスマス会や親睦会、一般の方との交流会などを開催す る。	達成(一部):9月に親睦交流会、12月にクリスマス会を 実施し、会員同士の交流を深めた。	課題:今後は、希望の会のみならず、長久手市内の障がい 児・者への活動支援も検討する必要がある。
	拡充	児・者福祉事 業)	第26回ウェルフェアボウリン グ大会	前年度の協賛チケット販売の10%増を目指す。	未達成:8%増であった。 (平成25年度:678枚、678,000円、平成26年度:734枚、 734,000円)	課題:平成27年度は、個人及び企業への販売促進PR活動を 強化する。
116 12 14 17 14 1	継続		お笑い演芸会の開催			課題:小学校区によって参加者数に差があったため、会場 の検討が必要である。
地域福祉	継続	歳末たすけあい 事業	子育て世帯への支援	アンケートなどを行い、子育て世代が求める事業として見 直しを図る。	達成:平成27年1月に、他者を思いやることをテーマとした子ども向け劇を開催した。	成果:昨年の子ども向け劇は、短期間で申込みが定員を超えた為、本年度は2回講演を実施し、より多くの方が参加できるよう改善を行った。
	継続		歳末見舞品	本当に必要な事業への展開ができるように努める。	達成:生活保護受給中の63世帯に対し、歳末見舞品を渡 した。	課題:対象者を限定せず、より多くの市民が対象となる事業の実施が必要である。
	継続		長久手市福祉まつりの開催	多くの方に参加していただくよう呼びかけ、福祉に対する 理解を得ることを目指す。	達成:実行委員会主催、長久手市、社協の共催で実施。 来場者1,700人(昨年比200人増)。	成果:初の試みである無線マイクによる実行委員の館内ア ナウンス、映画上映会、市内企業、事業所等協賛のビンゴ 大会など実施。実行委員会主催の形で初めて実施した。
	継続	各種事業	高齢者生涯学習	川内の00歳以上の月を対象に、21性29神座を11リアル。神  虚の内容についても見声した行う	実施:市内の60歳以上の方を対象に、20種28講座を開講。4月開講の太極拳講座が、9月までの6か月間(2講座分)の内容になったため、1種1講座少なくなった。	成果と課題:延べ383名が参加。需要の多い運動系の講座について、開講数を増やすなど見直しを行った。市の委託時から継続している講座が多いため、福祉に関係した講座の企画を検討する。
	継続		心配ごと相談事業	人権相談については、相談開催数等の検討の他、相談しや すいように事業内容のPRに努め、充実した事業を展開し ていくことで、利用者の満足感を高め、評価をあげてい く。		課題:人権相談の内容がわかりにくいため、人権相談のほ とんどが隣人苦情に関する内容ばかりになっている。

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他		
	継続	法人運営事業		あらゆる機会を通して、社協会費の目的、使途等を理解していただけるような啓発や説明会を行う。自治会加入率65%を目指す。	未達成:63%の加入率。2自治会が未加入であった。	課題:自治会に加入していない方でも加入しやすいよう に、通年受付できることを周知する。		
地域福祉	継続	貸付事業	はやぶさ・あゆみ・生活福祉 資金	失業中であったり、就労に結び付きにくいケースもあり、 福祉的な支援を必要としている人もいるため、専門の職員 を配置できるよう職員体制の見直しを図る。	達成(一部):他事業と兼務して相談を受けているが、 相談を受ける職員を1名増員した。	その他:はやぶさ資金貸付 8件(相談延べ件数 8件) 生活福祉資金貸付 2件(相談延べ件数71件) 個々のケースに適した支援が必要である。		
	拡充	日常生活自立支 援事業	日常生活自立支援事業	平成27年度の事務移管に伴い、研修などに積極的に参加 し、円滑な対応ができるよう職員の資質の向上を目指す。	達成:事務移管に向けて体制を整えるために、研修への 参加と、基幹型社協からの事務手続きを行った。	課題:担当者の知識習得による資質の向上を図る。		
	新規		<b>【重点事業】</b> 有償市民活動事業	9月までに要綱等、ポイント事業を実施するシステム作成が完了する。10月からモデル施設での運営を実施する。	未達成:延期。	課題:市からの委託事業として秋から実施する予定だったが、市の委託内容が定まらず、事業が延期している状況。 今後は、地域ボランティアを養成する事業と合わせ、市からの委託があった際には実施していく。		
	拡充	ボランティアセンター事業				平成27年1月までにマニュアルの内容を補足し、マニュアル第2版を発行する。	達成:平成27年2月にマニュアルの見直しを実施。	成果:マニュアルの見直し作業により、災害時ボランティアセンターの動きがより簡素化され、わかりやすくなった。
ボランティアセンター	拡充			災害時ボランティアセンター	市民対象の訓練を年1回実施する。	達成:市民参加の訓練を1回実施。	課題:市民の参加が少ないため、募集に工夫が必要。	
	拡充			事業	11月までにトランシーバー、ボランティア用ベスト等の備品を購入する。	達成:トランシーバー5台とボランティア用ベストを20着 を購入。	課題:備品購入が必要であるが、置き場の確保が困難。	
	拡充			スタッフとなるボランティアを5名増やす。	達成:スタッフとなるボランティアが新規で12名登録。	成果:スタッフ登録に個人登録制を導入したことで、登録 が増加した。		
	拡充		ボランティア養成事業	ボランティア活動への参加者を増やすため、ボランティア 入門講座を年1回実施する。	達成:11月に地域に出て「ボランティア入門・ボラ活!」を実施。	課題:今後は開催地域や回数の増加が必要。		

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
	拡充		ボランティア養成事業	定員割れの講座を減らす。	達成:昨年度定員割れ10講座中9講座から、今年度は、8 講座中3講座に減少した。	成果:募集方法を市広報への掲載だけでなく、ホームページ掲載・公共施設へのチラシ配布を実施した結果、定員割れの講座が減少した。今後もチラシの内容の工夫や募集方法を多数組合せ実施する。
ボランティ	継続	ボランティアセ ンター事業	ボランティアマッチング事業	ボランティア募集、派遣件数を10件以上増加させる。	達成:ボランティア募集依頼は64件増加、派遣件数28件 増加	課題:今後はホームページに関心が薄い人などへのアプローチが必要。
アセンター	拡充		ボランティア相談事業	5月までにボランティア相談を利用しやすい環境作りを完 了させる。	達成:4月より実施。	成果と課題:ボランティア受け入れ施設から、相談日以外 の希望や急な相談がなかったため、月1回、ボランティア相 談日にボランティア受け入れ施設への出張相談を実施。市 広報誌を読まない人への、ボランティア相談の認知度不足 が課題。
	拡充	共同募金配分金 事業(児童・青 少年福祉事業)	社会福祉協力校への助成	10月までに身体障がい分野以外を子どもたちに教えるボランティアグループができる。	達成:発達障がい分野を教えるボランティアグループが1 団体誕生した。	成果:福祉実践教室の科目を増やすことができた。 課題:今後は、研修を実施し、福祉実践教室が実際に実施 できるよう支援する必要がある。
居宅介護支	· 継続	居宅介護支援事	居宅介護支援事業	平成25年度のケアプラン作成件数は1,238件(予定)で、 前年度(1,245件)とほぼ同じ件数となっている。平成26 年度はケアプラン作成件数を月平均で10件増加させ、 1,300件を目指す。	未達成:1,114件	その他:契約者の施設入所や入院が相次ぎ、ケアプラン作 成件数が減少した。今後も依頼は、積極的に受託する。
援事業所	NELAYL	業	介護認定調査	依頼があった際は極力断らず、受託する。		れの講座が減少した。今後もチラシの内容の工夫や募集方法を多数組合せ実施する。  課題:今後はホームページに関心が薄い人などへのアプローチが必要。  成果と課題:ボランティア受け入れ施設から、相談日以外の希望である相談がなかったため、月1回、ボランティア市広報誌を読まない人への、ボランティア相談の認知度不足が課題。  成果:福祉実践教室の科目を増やすことができた。課題:今後は、研修を実施し、福祉実践教室が実際に実施できるよう支援する必要がある。  その他:契約者の施設入所や入院が相次ぎ、ケアプラン作成件数が減少した。今後も依頼は、積極的に受託する。  課題:調査員一人あたりの調査件数が数件なので、研修を受講し、調査技術を維持する。  その他:受け入れ可能な状況の周知を図り、利用者の増員を目指す。  その他:受け入れ可能な状況の周知を図り、利用者の増員を目指す。  その他:受け入れ可能な状況の周知を図り、利用者の増員を目指す。  その他:受け入れ可能な状況の周知を図り、利用者の増員を目指す。
	継続		生きがい活動型デイサービス 事業	送迎や入浴等のプログラムを、それぞれの利用者のニーズ に合わせて対応し、利用しやすい環境を整え利用者数を増 やす。	表式·利田老9名描加	
デイサービスセンター				ご利用者の利用平均を1日13名にする。	未達成:利用者平均11.2名	
	継続	通所介護事業	地域活動支援センター事業	家族会を開催する。	未達成	に加入しており、家族会開催のニーズがなく、今後は、あ
				屋外への散歩等、楽しみながら体を動かしていけるプログ ラムを充実させる。	達成:年4回実施。	成果:4月、11月に福祉の家の周りの散歩、8月に盆踊り、 10月に運動会実施。 課題:新しいプログラムの検討を図っていく。

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
デイサービ	継続			専門職の質を充実させるため月1回の研修を行う。		成果:毎月テーマを変えて実施した。 その他:今後も研修を継続実施していく。
			地域活動支援センター事業	新規ボランティアの獲得。	達成:個人8名、団体5件獲得。	その他:ボランティアの獲得ができるように周知を図る。
スセンター				ボランティア感謝祭を行う。	未達成	課題:全体での感謝祭を検討したが、日程が組めなかった。今後は、プログラム内で職員、利用者から感謝のメッセージを伝える時間を作る等検討していく。
				利用者の利用平均を1日14名にする。		その他:受け入れ可能な状況の周知を図り、利用者の増員 を目指す。
		通所介護事業	ニーズの強い外出行事の継続・充実を図る。	その他:今後も外出機会の継続・充実を図る。		
		地別月碳事素		自立支援・在宅支援を目的とする過介護でない介助を実施 するため、職員研修を行う。	達成:延べ12回開催。	成果:毎月テーマを変えて実施した。 その他:今後も研修を継続実施していく。 課題:定員満員の曜日以外はお断りをしなかったが、スタ イルの確立には至っていない。
デイサービスセンター	継続		通所介護事業	社協だからこそできる「基本的にはお断りしない」スタイルを確立させる。	未達成。	
				転倒事故・送迎時の事故を減らす。		成果:交通安全講習を実施した。 課題:ヒヤリハット対策を徹底して事故防止に努める。
				新規ボランティアの獲得。	達成:個人8名、団体5件獲得	その他:ボランティアの獲得ができるように周知を図る。
				ボランティア感謝祭を開催する。	未達成	課題:全体での感謝祭を検討したが、日程が組めなかった。今後は、プログラム内で職員、利用者から感謝のメッセージを伝える時間を作る等検討していく。

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
ヘルパー	継続		訪問介護事業	利用者受け入れの2名増員する。	達成:利用者6名の増加。	訪問介護員の受け入れ可能な状況の周知を図り、利用者の 増員を目指す。
	<u> </u> ለፈጥ ነ	訪問介護事業	居宅介護事業・移動支援事業	利用者受け入れの2名増員する。		課題:障がい特性が理解できる研修を実施し、利用者の受け入れの幅が広げられるようにする。
障がい者相 談支援	新規	相談受託事業	障がい者相談支援事業	障がい者が地域で安心して暮らしていけるように当事者やご家族のニーズを受け止め、身体、知的、精神、発達、高 次脳機能、難病などの障がいのある方やお子さんなどの生 活支援に関する相談に対応し、地域における福祉サービス や専門機関と連携していけるようネットワークを構築す る。		成果:各種相談案件への対応を実施した。 個別相談を介して地域における福祉サービスや専門機関と のネットワークの構築ができた。 また、自立支援協議会の再編を提案し、長久手市における 障がい者福祉全体の仕組みについて、現状に則し整備が開 始された。
生活困窮者 自立相談支 援	新規		生活困窮者自立相談支援事業	平成27年度より、全国的に施行される制度に向けて、全市的に対応できるように準備する。	達成 (一部)	成果と課題:職員体制の整備、事業実施に必要な基本的な ツールや仕組みは準備できたが、支援調整会議の定期開催 は実施できなかった。支援を通じて、関係機関とのネット ワークは徐々に構築できてきている。
	継続		介護予防ケアマネジメント	長生学園地域支援事業「社協まめ会」の内容を充実させ、 昨年同様、年10回開催する。	達成	成果:年間全10回開催で平均49.1名の参加があった。最多 参加は11月の映画上映の回(75名)であった。
	継続			地域の関係者・組織との連携を強化し、新たな場所での 「出張相談」を実施する。また、ポスターを作成し地域の 喫茶店や床屋等へ配布することで周知活動を進める。	達成(一部) :新規「出張相談」は未実施。周知活動は実施。	成果と課題:出張相談の前段階として「出前講座」実施の 調整を行った。地域によっては打ち合わせに時間がかかる ため出張相談までのスケジュールを再検討する必要があ る。また、市民に必要性を感じてもらえるよう周知内容・ 方法を再検討する必要がある。
				市及びたいようの杜地域包括支援センターと協力して高齢 者虐待マニュアルを整備する。	達成:整備済。	その他:マニュアルに基づき虐待通報に6件対応したが、実際には虐待の事実はなかった。
地域包括支援センター	継続	地域包括支援セ ンター事業	総合相談支援及び権利擁護	市内のキャラバンメイトと協力し、小中学校(小3年、5年、中2年)や地域のサロン等あらゆる機会を通して認知症サポーター養成講座を年2回開催する。	達成:5月、8月、10月の計3回開催。	成果:5月には事業所からの希望に応じ、はじめて事業所向けに開催。8月は小学生向けに開催。10月は薬局職員向けに開催した。サポーターを増やすために今後も開催を検討する。また、行方不明高齢者保護ネットワーク事業の認知度が低いため、今後は周知活動に取り組む。
			包括的・継続的ケアマネジメ	長久手市在宅医療・福祉ネットワーク連絡協議会への出席 を継続し、医師会や関係機関等との顔のつながった関係作 りをする。		成果:共有の電子連絡帳に40名の利用者登録を行い、医 師、事業所と情報共有、相談、報告を行った。
	継続		というで、本意がはなった。	各ケースの共有や外部研修への参加等を通して、職員のスキルアップを図ると共に、介護支援専門員の後方支援として勉強会等も開催する。		その他:市内他事業所が実施した、事例検討会に1件参加。 平成27年3月に居宅介護支援事業所向けに勉強会を1回実施 した。ケアマネジャーからの相談は昨年度366件/年から225件/年に減少傾向。市内ケアマネジャーとの連携不足が考え られるため、こちらから積極的にケアマネジャーに対して アプローチしていく。

担当係	区分	事業名(大)	事業名(中)	平成26年度 事業目標	結果	成果・課題・その他
	継続	地域包括支援センター事業	指定介護予防支援	自立支援に資するケアマネジメントができるよう、アウトリーチを強化し、フォーマル及びインフォーマルな社会資源の把握や活用をする。		成果:7月25日に実施した社会資源マップ作りにより、社会 資源の把握を行った。今後は市民向けに活用可能な社会資 源のみえる化に取り組む。
地域包括支	継続	「食」の自立支 援事業訪問調査 事業	食のアセスメント	地域包括支援センターの実態把握業務の一環として本事業に取り組み、また必要に応じて相談支援を行う。	達成:161件/年の訪問調査を実施。	成果:継続116件に加えて新規申請39件、変更申請6件、合計161件。
授センター				各教室の参加者に実施するアンケート項目の健康感の維 持・増進を目標とする。	達成:アンケート回答者の内、健康感の維持・増進できたとの回答者は148名中122名(82.4%)だった。	課題:運動器の向上教室や閉じこもり・認知症予防の教室 はリピーターが多く、新規申込者が増えるよう、広報以外 の周知方法を検討することが必要。
	拡充	介護予防事業	刀 碳 77 岁	口腔ケア教室、栄養改善教室の参加者を10名以上にする。	達成(一部): 口腔ケア教室参加者、1回目11名、2回目 10名、3回目12名で目標達成。栄養改善教室参加者8名で 目標達成できず。	成果と課題:口腔ケア教室は広報での募集以外に、チラシを作成・配布した。栄養改善教室は、広報での募集案内だけでは不十分であり、PR方法の見直しが必要。しかし、人数が少ないことで個別指導の時間を長く設けることができ、参加者からは好評である。